

政文研だより

発行 2024.4月

一般社団法人
神奈川政経文化研究会

【活動予定】 5月に勉強会開催します

ニューレジリエンスフォーラム平塚2024
命を守る生活を守る日時:令和6年5月19日(日)
13:00~15:00<12時30分開場>

会場:ラスカホール マース

【住所】平塚市宝町 1-1 ラスカ平塚店6F

はまぐち かずひさ
講師 濱口 和久氏
ニューレジリエンスフォーラム事務局長
拓殖大学 特任教授 防災教育研究センター長

【活動報告】

4月 政文研だより21号発行

※当会は、会員の皆様の会費によって、活動が支えられています。つきましては、年度が替わりましたので、5月に前年度の活動報告と、会計報告、継続のお願いのお便りをお送りいたします。よろしくご依頼申し上げます。

参加希望の方は、080-3606-5145山口までご連絡お願い致します

【地域の情報】

「はらっぱベース」



本日は、二宮町の活動をご案内致します。

はらっぱベースとは、子どもを真ん中にみんなが集える居場所です。

学校へ行っている子も行っていない子も、未就学の親子も高校生も若者も、地域の方も「誰でもどうぞ」コトの発端は2021年夏頃。

「学校に行かない子、行きづらい子、ちょっと今日はガッコー休みみたいなあっていう子が、足を運べる場所がないよね」

二宮町で活動を始めて、キャンプや暮らし市、冒険遊び場で出会う子どもたちや保護者たちとの関わりの中で、そんな声がいくつも聞こえてくるようになりました。もし町内に、学校へ行っていない子も行っていない子も隔てることなく、気軽に気楽に、子どもだけで立ち寄れる場所があったら。

大人もほっと一息ついて、心が軽くなるような場所があったら。

ないなら自分たちでつくってみよう！そうして、いろんな人たちの声を聴きながら、多くの人たちの力を借りながら、はらっぱベースはつくられました。

特別のプログラムがあるわけでもなく、受け入れ条件をつくるでもなく、ただただ、「あたたかなまなざし」を学び続ける大人たちが見守る場所です。ただひとつ、決まっていることといえば、お昼に具沢山の汁物をつくっていること。持ち寄り野菜で、味噌も手づくりで、あたたかい汁物です。

※主食になるものやお椀やお箸は持参(食器はレンタルもあります)

はらっぱベースオープン日

- 曜日:月・水・金(祝日にあたる日はお休みです)
- 時間:10時~16時
- 場所:東京大学果樹園跡地内みらいはらっぱ内みらはらSTAND
- 住所:神奈川県中郡二宮町中里658-1
- 駐車場:あり(無料)



代表理事挨拶

会員の皆様いつもありがとうございます。

いよいよ2024年度がスタートしました。

まずはじめに、私たちの会が政治、経済、文化に関する研と議論の場を提供していることに感謝申し上げます皆様のご支援とご協力により、さまざまな分野の知識や情報の交換が行われ、より良い社会にするためのアイデアが生まれています。

これまでの活動の振り返りや新たな研究テーマのお知らせイベントの報告などを掲載していきます。

世界の状況を踏まえ、私たちの社会は大きな変化を迫られています。経済の停滞、教育の在り方の見し、地域間の連携強化など、これからの課題は数多あります。私たち研究会としても、このような困難な状態で適切な対策を講じることが求められています。

しかしながら、危機は新たな可能性を生み出すのでもあります。私たちは適切対策と柔軟を持って挑戦し、未来に向けたビジョンを見据え必要があります。そして、政治、経済、文化といった多な分野での研究と議論を通じて、より良い社会の貢献を目指してまいります。

これからも、私たちの会は知識と情報を提供し、メンバー同士の交流や連を促進してまいります。一人ひとりが自らの専門分野での成果を共有し、それぞれの能力を最大限に活かすことで、より豊かな未来を実現できると信じております。

最後に、改めて皆様のご支援とご協に深く感謝申し上げます。

神奈川政経文化研究会は皆様のご参加、ご意見を心よりお待ちしております。共に学び合い、成長しましょう。

本会報が皆様にとって有益な情報源となりますようお願いしております。

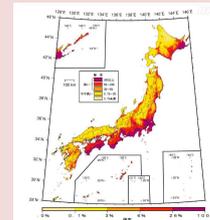
令和6年4月

一般社団法人
神奈川政経文化研究会
代表理事 今村佳広



日本で起きた震度6強以上地震情報(過去5年)

発生日	時刻	震源地	震源地	震度
2024年01月01日	16時10分頃	震源地	石川県能登地方	震度7
2023年05月05日	14時42分頃	震源地	石川県能登地方	震度6強
2022年03月16日	23時34分頃	震源地	---	震度6強
2021年02月13日	23時08分頃	震源地	福島県沖	震度6強
2019年06月18日	22時22分頃	震源地	山形県沖	震度6強



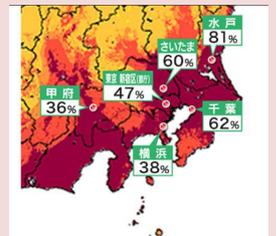
大地震想定地域で確率高く

政府の地震調査委員会が公表している予測地図では、今後30年間で震度6弱以上の激しい揺れに襲われる確率が高い場所ほど「濃い赤色」で、相対的に低い場所を「黄色」で示しています。巨大地震が想定されている「千島海溝」や「南海トラフ」沿いの太平洋側、「首都直下地震」が想定されている関東などで確率が高くなっています。

関東甲信

▽水戸市で81%▽千葉市で62%▽さいたま市で60%▽東京 新宿区の都庁で47%

▽横浜市で38%▽甲府市で36%と高くなっています。



確率が低くても注意が必要です。

▽確率が3%なら100年に1回程度。▽6%では500年に1回程度。

▽26%では100年に1回程度を示しています。

これはほかの災害のリスクと比較すると決して低いとも言えません。台風で自宅などが被害に遭う確率は0.40%。火事で自宅などが被害に遭う確率が0.94%とされています。激しい揺れに見舞われる確率を「低い」と考えるのではなく、備えを進めるきっかけとして受け止める必要があります。

編集後記

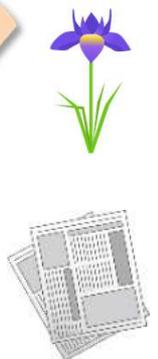
今号も、お読みいただきましてありがとうございました。

新年度のあわただしさも少し落ち着いてきたころでしょうか。環境の変化にも少しずつ慣れて、仕事や生活も軌道に乗りに出頃かもしれません。今週からゴールデンウィークに入ります。連休後の疲れが出ないように皆様お気を付けてください。

ゴールデンウィークができたきっかけ、昭和23年7月20日施行の「国民の祝日に関する法律」です。この法律によって、9日の国民の祝日が定められました。元日(1月1日)成人の日(1月15日)春分の日(春分日)天皇誕生日(4月29日)憲法記念日(5月3日)こどもの日(5月5日)秋分の日(秋分日)文化の日(11月3日)勤労感謝の日(11月23日)なお、4月29日については、昭和23年に施行されたため、昭和天皇の誕生日を「天皇誕生日」と呼んでいます。その後「天皇誕生日」から「みどりの日」を経て「昭和の日」へと呼び名が変わっています。

皆様、楽しいゴールデンウィークをお過ごしください。

一般社団法人
神奈川政経文化研究会
事務局 山口 尚子



第22号政文研だより
お楽しみに♪